

富士山の山体変動観測（1999年12月－2001年5月）*

Ground deformation monitoring on the Fuji volcano between
December 1999 and May 2001

産業技術総合研究所地質調査総合センター**

Geological Survey of Japan, AIST

産業技術総合研究所（旧地質調査所）では、富士山の山体変動を観測するために、GPS及び光波測距観測網を設置した¹⁾。測定機器の配置を第1図に示す。GPSは1周波の機器を用い、山体の北側及び南側にそれぞれ4点ずつ、計8点を設置した。このうち、南側山麓の2点には電気及び電話線を引き込み、連続観測データをつくばの産業技術総合研究所で取得可能なシステムにした。中腹の6点については現地データ収録方式とし、適宜データを回収することとした。回収されたデータの一部を第2図に示す、データ取得期間内においては、緩やかな年周変化のほかには、顕著な距離の変化は認められない。

光波測距は、南側山麓のGPS点と同じ位置に器械点を設置した。反射鏡は南側中腹の9点に設置した。このうち、宝永山から八合目にかけての3点の反射鏡は2つの器械点からともに測定できるようにした。得られたデータは、つくばの産業技術総合研究所で取得可能なシステムにした。本測線における気象補正には、気象庁富士山測候所の気象データを拝借して行うことにした。データの提供を許可された富士山測候所に深謝の意を表す。

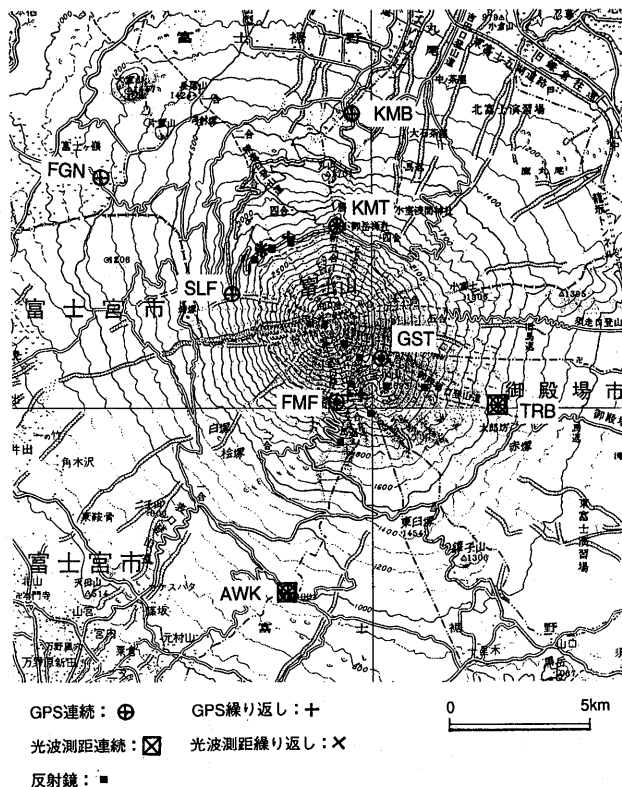
各観測機器の設置に際しては、関係する多くの地主及び管理者の方々の御許可、御協力を得ることができた。記して深謝の意を表す。

参 考 文 献

- 1) 地質調査所（2001）：富士山の山体変動観測網，噴火予知連会報，76，64-65.

* Received 4 Sep., 2001

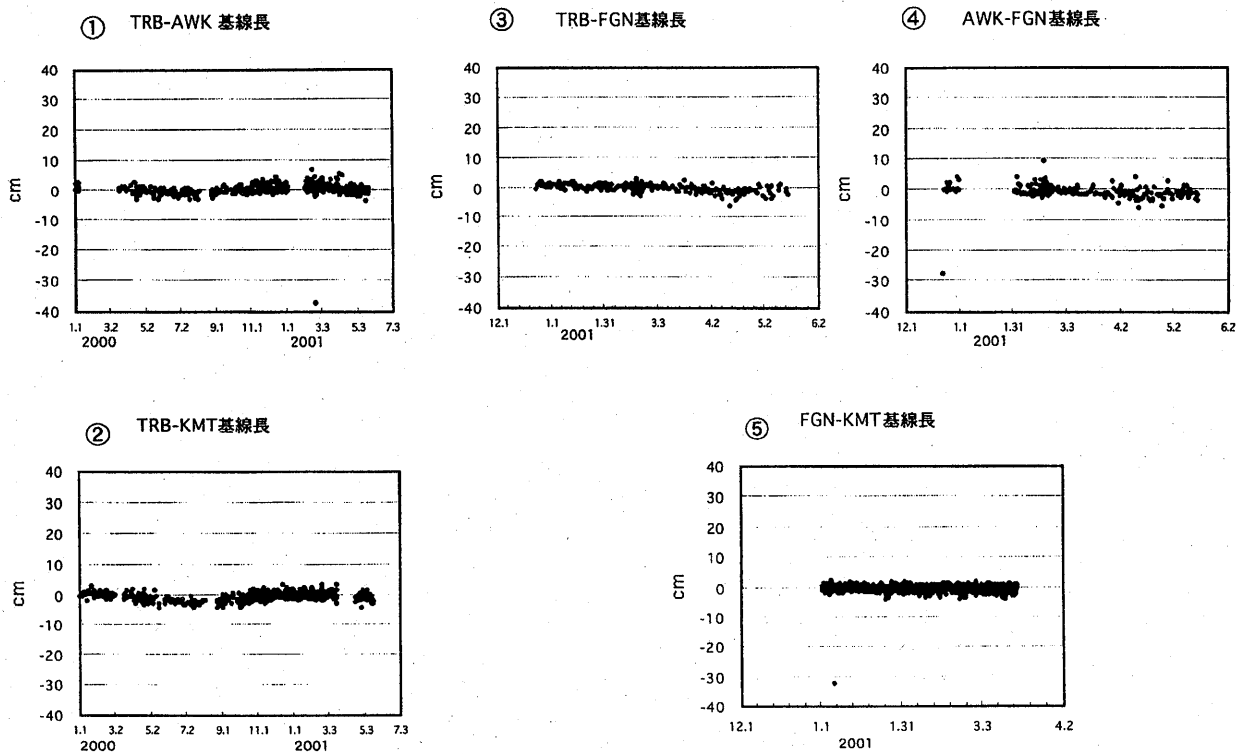
** 須藤 茂・斎藤 英二・渡辺 和明
Shigeru Suto, Eiji Saito and Kazuaki Watanabe



第1図 富士山山体変動観測網

Fig. 1 Ground deformation monitoring network on Fuji volcano.

+:GPS, +in the circle: telemetered GPS, ×:EDM station, × in the square: telemetered EDM, solid square: reflector target.



第2図 富士山GPS観測結果

Fig. 2 Change in base lines between each GPS stations on Fuji volcano.